

さらに、配偶者と同居の子どものいる有職者（2,287人）について、仕事の“内容・やりがい”への満足度を“労働（通勤を含む）”時間の長さ別にみると、男性では、通勤を含む労働時間が8～9時間（63.2%）、10～11時間（62.0%）の層はそれぞれ6割台が『満足』しているが、12時間以上の層では『満足』（53.1%）という回答が5割台と低くなっている（図表4-2-5）。

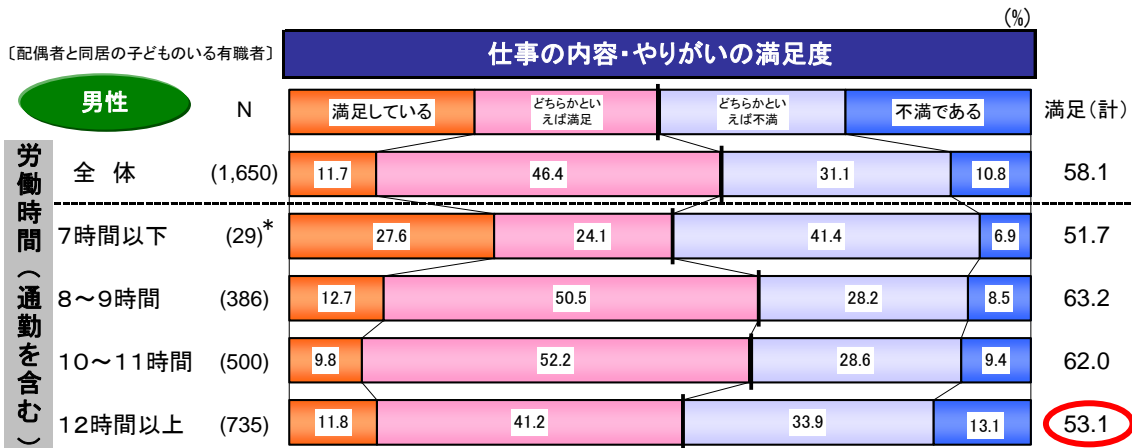
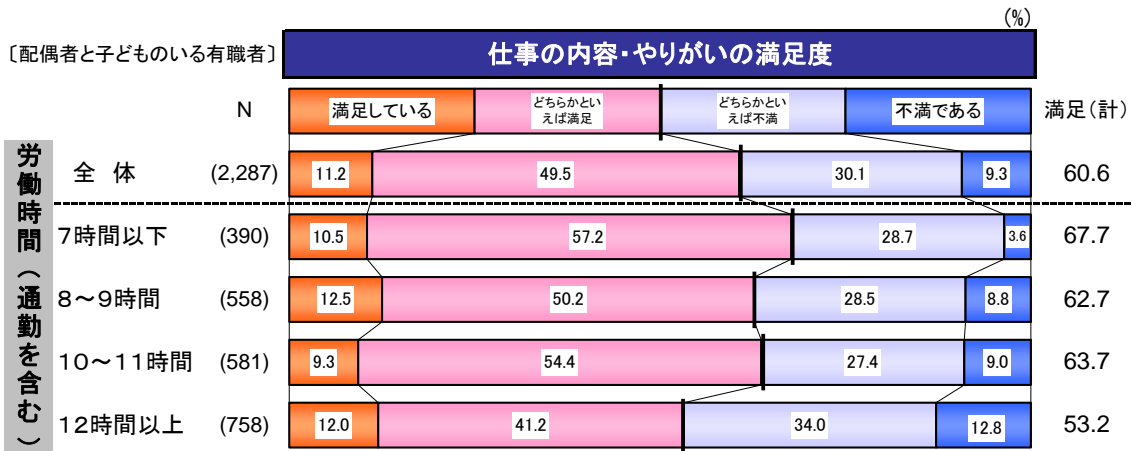
女性では、通勤を含む労働時間が10～11時間（74.1%）の層の満足度が7割台と最も高くなっている。

一方、仕事の“労働条件”への満足度を“労働（通勤を含む）”時間の長さ別にみると、男性では通勤を含む労働時間が8～9時間の層は7割台が『満足』（72.0%）しているが、10～11時間の層では『満足』（62.0%）という回答が6割台に下がり、12時間以上の層（43.5%）では4割台と低くなっている。

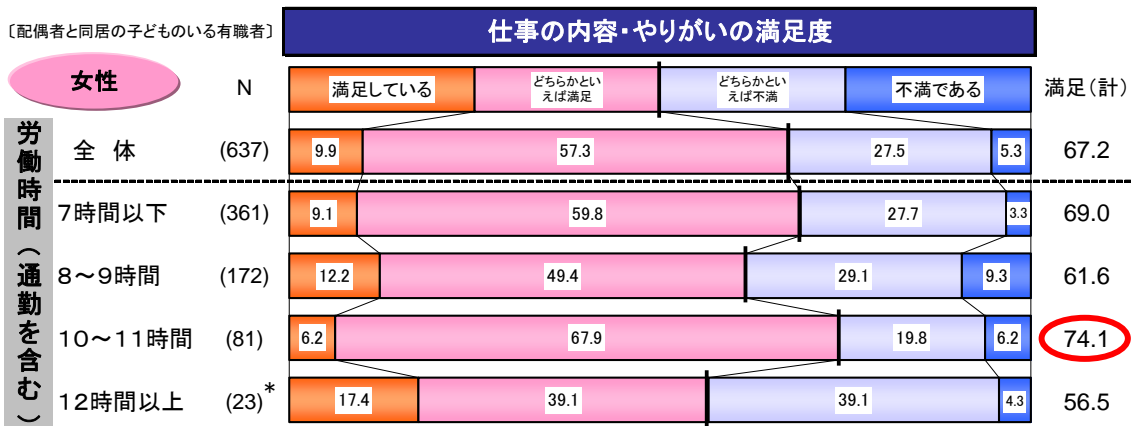
女性では、通勤を含む労働時間が7時間以下（65.1%）、8～9時間（62.8%）の層の満足度がそれぞれ6割台だが、10～11時間の層（56.8%）では5割台とやや低くなっている（図表4-2-6）。

特に男性で、通勤を含む労働時間が12時間以上と長時間労働の層では、労働条件だけでなく仕事のやりがい、内容の満足度も低くなっている傾向がみられる。

図表 4-2-5 労働時間（通勤を含む）別仕事の内容・やりがいの満足度
 <配偶者と同居の子どものいる有職者>

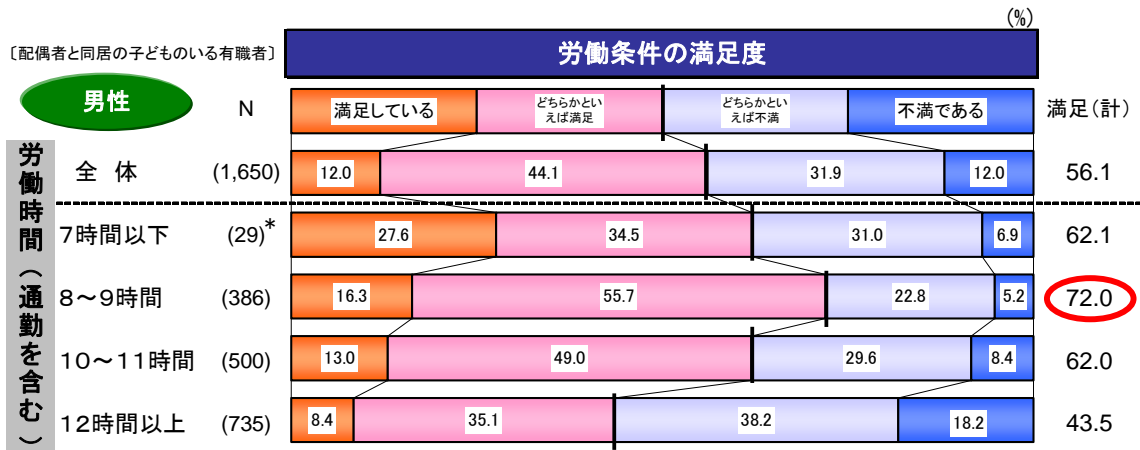
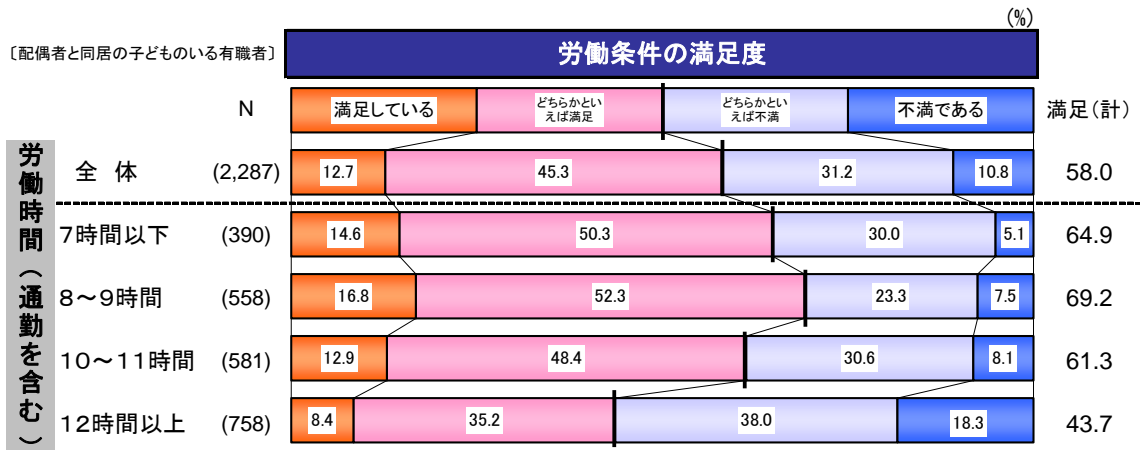


*サンプル数が少ないため参考値

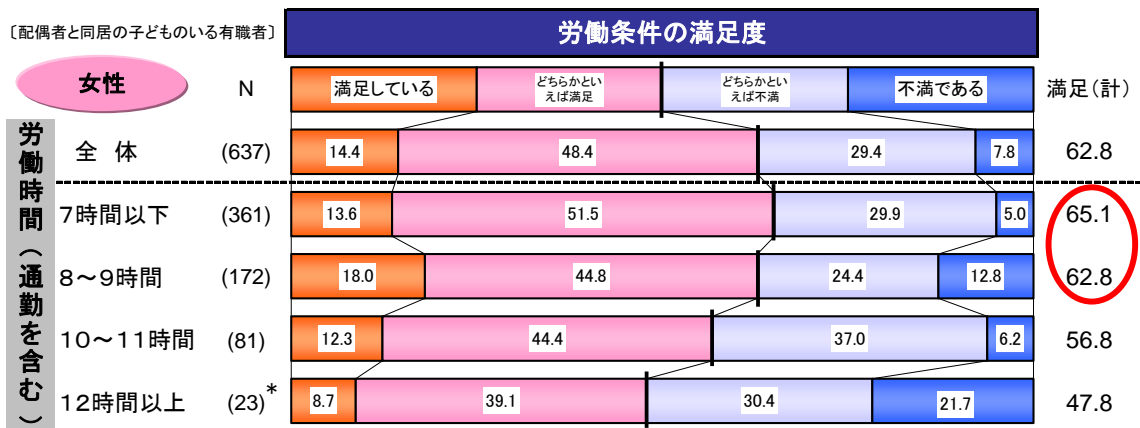


*サンプル数が少ないため参考値

図表 4-2-6 労働時間（通勤を含む）別労働条件の満足度＜配偶者と同居の子どものいる有職者＞



*サンプル数が少ないため参考値



*サンプル数が少ないため参考値